令和3年度　外国語

学校番号	2001

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
外国語	英語表現Ⅰ	必修	1+1	第1年次前期・後期

教科書・副読本・問題集 No.	分類	教材名
①	教科書	Vision Quest English Expression I Revised Advanced
②	副読本	Vision Quest 総合英語
③	問題集	Vision Quest English Expression I Advanced WORKBOOK
④	問題集	BRIDGE 高校英語 Standard
⑤	自作教材	条件英作文プリント
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習の到達目標

話すこと：与えられた話題について、即興で話すことができる。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話すことができる。
書くこと：与えられた話題について、読み手や目的に応じて、簡潔に書くことができる。
聞くこと：説明や対話などを聞いて、情報や考えなどを正しく理解することができる。
読むこと：説明や報告などを読んで、情報や考えなどを正しく理解することができる。

教科からのメッセージ（学習方法 等）

英語表現Ⅰの授業は、正しい文法を身につけ、英語で情報を発信したり、自分の意見を表現したりする力をつけることを目標としています。積極的な取り組みを求めます。
授業だけでなく予習・復習を大切にし、確実な定着を目指しましょう。

特記事項

後期は習熟度別講座を導入する。

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	ペアワーク、グループワーク、ディベート、発表 など
B	外国語表現の能力	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	スピーチ、サイトトランスレーション、英作文、定期考査 など
C	外国語理解の能力	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	リスニングテスト、読解テスト、定期考査 など
D	言語や文化についての知識・理解	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	定期考査、レポート など
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元／題材内容	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	4月 ・ 5月	① ② ③ ④ ⑤	文の種類 文型と動詞 時制	12	平叙文、疑問文、感嘆文、命令文 5文型 現在、過去、未来、進行形 （すべてABCD）	A B C D	文の種類の違いを理解し、適切に使い分けることができる。（BCD） 5文型の違いを理解し、適切に使い分けることができる。（BCD） 基本的な動詞の活用と意味を身につける。（BCD） それぞれの時制の違いを理解し、時制に応じて適切に動詞の形を変えることができる。（AB） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	Point Map 作成 ポイント確認 問題演習 条件英作文 ペアワーク	定期考査 小テスト Point Map 条件英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
	6月 ・ 7月	① ② ③ ⑤	時制 完了形 助動詞	12	現在、過去、未来、進行形 完了形 can, may, must, should, will, need （すべてABCD）	A B C D	それぞれの時制の違いを理解し、時制に応じて適切に動詞の形を変えることができる。（BCD） 基本形と完了形の違い、とりわけ過去形と現在完了形の違いを理解し、適切に使い分けることができる。（BCD） それぞれの助動詞が持つ意味を理解し、適切に使い分けることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	Point Map 作成 ポイント確認 問題演習 条件英作文 ペアワーク	定期考査 小テスト Point Map 条件英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
	8月 ・ 9月	① ② ③ ⑤	助動詞 受動態 不定詞	12	can, may, must, should, will, need 様々な受動態 不定詞の用法、慣用表現 （すべてABCD）	A B C D	それぞれの助動詞が持つ意味を理解し、適切に使い分けることができる。（BCD） 能動態と受動態の違いを理解し、受動態を適切に使うことができる。（BCD） 不定詞の用法を理解し、適切に使うことができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	Point Map 作成 ポイント確認 問題演習 条件英作文 ペアワーク	定期考査 小テスト Point Map 条件英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
後期	10月 ・ 11月前半	① ② ③ ⑤	不定詞 動名詞 分詞	12	不定詞の用法、慣用表現 動名詞の用法、慣用表現 現在分詞、過去分詞、分詞構文 （すべてABCD）	A B C D	不定詞の用法を理解し、適切に使うことができる。（BCD） 動名詞の用法を理解し、不定詞との違いを理解した上で、適切に使うことができる。（BCD） 分詞の用法を理解し、現在分詞と過去分詞を適切に使い分けることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	Point Map 作成 ポイント確認 問題演習 条件英作文 ペアワーク	定期考査 小テスト Point Map 条件英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
	11月後半 ・ 12月	① ② ③ ⑤	分詞 関係詞 比較	12	現在分詞、過去分詞、分詞構文 関係代名詞、関係副詞 比較変化 （すべてABCD）	A B C D	分詞の用法を理解し、現在分詞と過去分詞を適切に使い分けることができる。（BCD） 関係詞の働きを理解し、適切に使うことができる。（BCD） 基本的な形容詞・副詞の比較変化を身につける。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	Point Map 作成 ポイント確認 問題演習 条件英作文 ペアワーク	定期考査 小テスト Point Map 条件英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1
	1月 ・ 2月	① ② ③ ⑤	比較 仮定法	12	比較変化、原級、比較級、最上級 仮定法過去、仮定法過去完了 （すべてABCD）	A B C D	基本的な形容詞・副詞の比較変化を身につける。（BCD） 原級・比較級・最上級の用法を理解し、適切に使うことができる。（BCD） 直説法と仮定法の違いを理解し、適切に使い分けることができる。（BCD） 以上のことを踏まえ、正確に情報をまとめたり自分の意見を伝えたりすることができる。（AB）	Point Map 作成 ポイント確認 問題演習 条件英作文 ペアワーク	定期考査 小テスト Point Map 条件英作文 ノート ワークブック 週末課題 など	5 4 3 2 1